

持続可能な農業生産及び食料システムの実現に向けた 食料安全保障のための日カナダ政府間の協力強化に係る 共同声明

日本の農林水産大臣（MAFF）とカナダ農業・農産食料大臣（AAFC）は、G7宮崎農業大臣会合において、

世界の食料供給網の一部が、特にロシアの違法なウクライナ侵攻後に混乱している状況から見た食料安全保障の重要性を再確認し、

農業生産及び食料システムの更なる持続可能性の実現に向けた努力を更に促す必要性を確認し、

両国は以下の点において協力するという共通理解に達した。

- 1) 食料安全保障の支援のための強靱で持続可能な農業及び食料システムの確保のための両国政府の措置に係る情報の共有。
- 2) 情報交換を通じての政府間協力の強化。この協力は、農産品及び生産資材の信頼できる供給者としてのカナダの立場を維持し、両国間でのこれら品目の貿易を担う者による現在の努力を支持するもの。
- 3) 上記1) 及び2) を実施するため、定期的に行われる日加農業食料政府間協力対話の設置。